

セレブリーズ

リップシール(口を閉じる)
が治療の基本です!



使用目的

鼻呼吸を促進する口止めテープです。

寝ているときに口がポカンと開いてしまう人は、舌が常に低位置にある可能性があります。舌はさまざまな筋肉と付着しており、舌のポジションが下がることで、顎の位置が悪くなります。口呼吸による顔の変化は、表情筋が引き締まっていない、顔が面長になる、鼻下が伸びる、目が垂れ下がるなどが見られます。鼻呼吸を習慣づけることが大切です。

使用方法

1. 口まわりの水分など油分をしっかりと拭きます。鼻下から顎に向かって空気が入らないように貼り付けます。
2. これを約3週間程度毎日欠かさず続けます。

使用例



☆口がしっかりと閉じられると顔が良い方向に成長します。口を閉じると顔まで変えられるという意識を患者さんにもってもらえると治療のモチベーションが上がります。

ポカン口の状態は口呼吸であり、細菌が直接咽頭に侵入してしまいます。口腔や喉が乾燥して無防備な状態になります。それは風邪や肺炎などを発症させ身体への侵襲的状态を起因する可能性があります。

参考メモ

- ▷ アレルギーや風邪で鼻がつまっているため鼻呼吸の力が弱い場合は、まずは耳鼻科への通院をオススメしましょう。
- ▷ マウステーピングはあくまでも一時的なものです。本来であれば、何もしなくても口を閉じたまま眠れますが、舌筋や口輪筋の機能が衰えると、口が開きやすくなります。
- ▷ これらの治療と同時に、まずは日中でも口を閉じるための意識やトレーニングで筋力を高めましょう。
- ▷ お子さんの場合は、5歳をめぐりに始めてください。起きている時に、1時間ほど試して練習しておくとおスムーズです。